

2020年4月7日

株式会社WASC基礎地盤研究所
代表取締役 高森 洋

第15回「基礎塾」講座一部中止のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたびの新型コロナウイルスに罹患された皆様並びに感染拡大により生活に影響を受けている地域の皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

現在発生している新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、開催を熟慮した上で先日開催のご案内を送りさせて頂きましたが、その後の更なる感染拡大状況並びに緊急事態宣言の発令を受けまして、健康と安全を考慮致しました結果、今年度基礎塾の一部講座(5・6月)の中止を決定致しましたのでお知らせ致します。

既にお申し込み頂いている皆様やご参加を予定して頂いておられた皆様には、急なご案内となり大変ご迷惑をお掛け致しますが、ご理解を頂きます様お願い申し上げます。

なお、今後の状況次第では9月以降の講座についても急遽中止または延期をさせて頂く可能性もございます。その際には、後日改めてご案内させて頂きます。

どなた様も、時節柄どうぞご自愛くださいますようお願い申し上げます。

会場と日程		講座名	担当	講座の内容 <small>※講座の進行状況により、繰り上げの可能性が有ります</small>	
大阪	東京			午前	午後
5月20日(水)	5月27日(水)	不同沈下の実態と対策 宅地の見方と地盤調査	高森 洋 高森 洋	座 学	①開講のご挨拶・確認試験 ②不同沈下の大きな原因と今後必要な考え方は！？ ③30年以上にわたって変わらない平時の不同沈下の元凶とは！？ ④近年の大規模自然災害により、平時の不同沈下被害数十年分の宅地被害が一気に発生している！？ ⑤「自然地盤」の心得とは！？ ⑥調査結果だけでは見えてこない自沈がある！？ ⑦調査結果だけでは見えてこない自沈がある！？
6月10日(水)	6月下旬(予定)	表土を固めて支持 表層改良・版築・土のう	高森 洋	座 学	②「表層改良」「版築」「土のう」それぞれの考え方 ③版築と表層改良の強度を比較すると！？ ④自然災害時には、どのような効果があるのか！？ ⑤西日本豪雨被災地で発見した表層改良 ※5月の講座内容を一部後ろ倒し予定 ※9月の講座内容を一部前倒し予定
7・8月は休講致します					
9月上旬(予定)	9月中旬(予定)	深部の硬い地盤で支持 柱状改良 鋼管杭	高森 洋	実 演	ゲスト講師 榊トラス 代表取締役 佐藤克彦氏 ①柱状改良 <input type="checkbox"/> 品質管理が難しい工法(全品資現場実現工法) <input type="checkbox"/> 改良体が膨張する！？ <input type="checkbox"/> 自然災害時の効果は？ ②小口径鋼管杭 <input type="checkbox"/> 鋼管杭が柱状改良と大きく異なる能力とは！？ <input type="checkbox"/> 鋼管杭の命は先端地盤と継手！？ <input type="checkbox"/> 平時のみならず、自然災害時に効果を発揮する鋼管杭！？
10月中旬(予定)	10月下旬(予定)	地震や豪雨等の自然災害対策① —傾斜地での減災—	高森 洋	座 学	①傾斜地で発生した過去の自然災害被災状況 ②石垣・擁壁の基本と歴史 ③崩れた斜面・擁壁・石垣から見てくるものとは！？ ④新築時の地盤補強で地震や豪雨から減災出来る！？ ⑤既存不適格擁壁は崩れる！？ ⑥クイットメル工法の意味と効果 ※11月の講座内容を一部前倒し予定
11月上旬(予定)	11月中旬(予定)	地震や豪雨等の自然災害対策② —平坦地での減災—	高森 剛	実 演	ゲスト講師 ハイスピードコーポレーション(株) 代表取締役 堀田誠氏 ①液状化 <input type="checkbox"/> 液状化する地盤・液状化した地盤とは！？ <input type="checkbox"/> 液状化被災地での被災程度は予想可能か！？ <input type="checkbox"/> 地盤補強と被災程度・修復費用は比例しない！？ <input type="checkbox"/> 沈下修正の新機軸「モードセル工法」とは！？ ②浸水・洗掘 <input type="checkbox"/> 外水氾濫と内水氾濫の違いは！？ <input type="checkbox"/> 河川堤防の越水と標高に関連性は！？ <input type="checkbox"/> 洗掘に耐えた地盤改良工法とは！？ ③自然災害による被害は免責されるのか！？ ④確認試験
12月中旬(予定)	12月下旬(予定)	修了式・記念講演会			①修了式／修了証及び表彰状授与 ②記念講演会 高森 洋 (株)WASC基礎地盤研究所 『この道一筋、愚直に50年～住宅基礎・地盤の変遷と今後の課題～』